大阪大学経営協議会（令和 6 年度 第 1 回）議事要旨

日　時　令和 6 年 6 月 7 日（金）10 時 00 分～12 時 10 分

場　所　大阪大学中之島センター　8 階大会議室

出席者　西尾総長（議長）
井上ゆかり、金倉、来島、國井、黒田、多田、塚本、豊田、仲谷、中野、蓮輪、藤井、村木
金田、田中敏宏、尾上、福田、田中学、水島、山本、井上惠嗣、栗原、大政、熊ノ郷、有川　各委員
欠席者　大塚　委員

議事に先立ち、西尾議長から会議開催に必要な定足数を満たしている旨の報告があった。続いて、令和 6 年 4 月から新たに就任した委員から挨拶があった。

また、西尾議長から 4 月 11 日から 4 月 18 日に実施した書面審議に対する謝辞と、直近の報道事案、入試の採点誤り及び理化学研究所大阪地区取得の検討について報告があった。

加えて、前回（令和 6 年 3 月 1 日開催）の議事要旨については、事前に各委員に照会し、内容を確定して本学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

議　　事

1　理事の任命及び副学長の指名について
西尾議長から、配付資料に基づき報告があった。

2　前回のご意見等に対する取組状況について
西尾議長から、配付資料に基づき報告があった。

3　役員の報酬について
西尾議長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

4　令和 6 年 6 月期の教職員賞与及び役員賞与について
水島委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

5　令和 7 年度概算要求（施設整備事業）について
金田委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、要求順位については、総長に一任することとした。

6　令和５年度決算について
福田委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

7　長期借入金の償還状況について
福田委員から、配付資料に基づき説明があった。

8　令和 5 年度資金運用状況について

福田委員から、配付資料に基づき報告があった。

9　指定国立大学構想に関する進捗状況＜令和 5 年度特筆すべき成果＞について

西尾議長から、配付資料に基づき報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○ 「大阪大学統合報告書 2023 発行」とのみ記載されているが、どういった特徴があるのかなど、もう少し詳しい説明があったほうがアピールになってよいのではないか。

10 令和 5 年度 OU アクションプラン自己点検・評価結果の検証について

福田委員から、配付資料に基づき報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○ ハラスメント防止に関して、今後の課題として、学生向けの e-ラーニング研修の周知方法や受講率の把握方法を検討していくとのことであるが、動きが遅いような印象を受ける。また、相談窓口への相談状況について、開示していくことが必要である。

11 令和 6 年度 OU アクションプラン（確定版）について

金田委員から、配付資料に基づき報告があった。

12 国際卓越研究大学に係る公募に向けた検討状況について

西尾議長及び金田委員から、配付資料に基づき報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○ 世間や社会をよく知る優秀な人材を育てるためには、大学の中に社会をどう取り込むかという発想も必要ではないか。

○ 地域一体型の共創拠点として大学から外部へ広げていく構想であるが、その外部に受け入れる体制が整っているかが重要である。

○ どのようなステークホルダーとどのような連携をとるかなど、具体的に示す必要があるのではないか。

○ 新たな構想が加わることによって、細かい KPI に基づいて毎年多くの評価をすることとなるため、評価方法の効率化等の検討が必要ではないか。

○ 構想内容はよくできているが、もう少し大阪大学の特徴を出したほうがよいのではないか。

○ 中小企業が一番多い大阪の大学であるという点から、他の大学と異なる大阪大学の特色が出てくるのではないか。

○ 社会課題を解決する実際の研究シーズを生み出すことは、企業にはできないため、その点は大学に大変期待している。

（以　上）